

対象案件	平成25年度当初予算の作成について
意見募集期間	平成 24 年 12 月 15 日(土)から平成 25 年 1 月 7 日(月)まで
担当部署(問合せ先)	企画財政部財政課 電話 011-372-3311 内 626
意見提出件数	意見提出者数 3 人
	意見提出件数 8 件

提出のあった意見の概要	市の考え方 (案を修正したときは修正内容)
別紙のとおり	別紙のとおり

平成25年度当初予算の作成に係るパブリックコメント対象事業一覧

整理番号	事業名	担当部	担当課
1	街路灯整備支援事業	市民環境部	市民課
2	地球温暖化対策実行計画策定事業		環境課
3	自立支援給付事業（育成医療）	保健福祉部	福祉課
4	子ども・子育て支援事業計画策定事業		児童家庭課
5	乳幼児保健推進事業		健康推進課
6	未熟児養育医療給付事業		国保医療課
7	通信指令台更新事業	消防本部	警防課
8	中央公民館大規模改修事業	教育部	社会教育課
9	西の里ファミリー体育館改修事業		

※色が付いているのはご意見のあった事業

			整理番号	1							
総合計画における区分		第3章	美しい環境につつまれた安全なまち								
		第7節	防犯対策の推進								
		第2施策	犯罪が起きにくい環境づくり								
事業名	街路灯整備支援事業		所管部局	市民環境部市民課							
予算要求概要	事業目的	街路灯を設置又は維持する者に対して補助金を交付し、市内の夜間における交通の安全確保及び犯罪の防止を図る。									
	事業概要	<p>街路灯の設置、維持する自治会等の団体に対し、街路灯の維持費(電気料)、修繕費、設置費に対して補助金を交付する。</p> <p>平成24年度からは、節電効果及びCO2削減効果の高いLED灯の設置(更新)に対して、補助率を通常の2分の1から3分の2に引き上げを行い、将来的な費用を抑制するために、今後も自治会等の要望に応えながら、更なるLED化を進めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LED灯の更新に係る補助金 6,575千円(2/3補助) ・その他の更新に係る補助金 620千円(1/2補助) ・その他維持費、修繕費に係る補助金 19,117千円 									
	効果	夜間における犯罪の防止及び交通の安全確保をすることができ、LED灯の設置については電気料金の減額及びCO2削減の効果が高く、長寿命であるためランプ交換等の将来的維持管理費用の抑制を図ることができる。									
	平成25年度予算要求額【千円】	26,312	財源内訳【千円】	<table border="1"> <tr> <td>国・道支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>26,312</td> </tr> </table>	国・道支出金		起債		その他特定財源		一般財源
国・道支出金											
起債											
その他特定財源											
一般財源	26,312										
意見等の公表		LED照明灯への変更時のLEDの種類について、防犯効果や視認性等を考慮して「青色・白色複合LED」の検討をしてもらいたい。									
予算案の公表・意見等への回答		<p>「青色・白色複合LED」も補助の対象としておりますが、街路灯の機種選定等については、町内会や維持組合で判断していただいております。町内会等から問い合わせや相談があれば情報提供をしていきます。</p> <p>【予算案】 要求内容を精査し、電気料の費用抑制を見込み、LED灯設置に係る補助金を増額した上で、維持等に係る補助金を減額して予算を計上しました。 予算額 26,199千円</p>									

			整理番号	2							
総合計画における区分		第3章	美しい環境につつまれた安全なまち								
		第1節	環境の保全								
		第1施策	地球環境の保全								
事業名	地球温暖化対策実行計画策定事業		所管部局	市民環境部環境課							
予算要求概要	事業目的	地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出を抑制する。									
	事業概要	<p>市域における地球温暖化対策実行計画を策定し、市民及び事業者等が一丸となって地球温暖化防止に取り組み、二酸化炭素などの温室効果ガスの削減や再生可能エネルギー導入、省エネルギーの推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策実行計画策定業務委託 4,161千円 ・その他計画策定に係る経費 211千円 									
	効果	温室効果ガスの削減目標等を定め、地球温暖化対策の取組を推進することにより、地球環境の保全が図られる。									
	平成25年度予算要求額【千円】	4,372	財源内訳【千円】	<table border="1"> <tr> <td>国・道支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,372</td> </tr> </table>	国・道支出金		起債		その他特定財源		一般財源
国・道支出金											
起債											
その他特定財源											
一般財源	4,372										
意見等の公表		<ul style="list-style-type: none"> ・業務委託の費用について、他市の事例ではおおよそ半分となっており、また委託事業の公募を行っている例もある。業務委託までの経緯の公開、公募の検討をしてもらいたい。 ・再生可能エネルギーの導入や推進を図るとあるが、実行計画の策定には、市民が参加できるようにしてもらいたい。また、再生可能エネルギー資源を調査・検討する過程に委託業務だけではなく市民が参加できる場を設けて意見を聞き取ってもらいたい。 									
予算案の公表・意見等への回答		<ul style="list-style-type: none"> ・業務委託の費用(予算額)につきましては、あくまでも設計上の金額で、仕様の違いも影響します。業務委託までの経緯の公開につきましては、「北広島市情報公開条例」等に基づき対応していきます。また、公募の検討につきましては、本市の「物品・業務委託等の発注に係る基本方針」等に基づき検討していきます。 ・計画策定に係る市民参加につきましては、審議会や市民アンケート等の方法により実施する予定です。また、再生可能エネルギー資源の調査・検討過程におきましては、可能な範囲での市民参加を検討していきます。 <p>【予算案】 先送りとなっている国の地球温暖化対策計画の策定の動向を注視していくこととし、当初予算への計上は見送りました。 予算額 0千円</p>									

整理番号	4
------	---

総合計画における区分		第1章	支えあい健やかに暮らせるまち		
		第3節	子育て支援の充実		
		第1施策	子育て環境の充実		
事業名	子ども・子育て支援事業計画策定事業		所管部局	保健福祉部児童家庭課	
予算要求概要	事業目的	子どもの健やかな成長のために適切な環境が等しく確保されるよう、子ども及びその保護者に必要な地域子ども・子育て支援事業等を総合的かつ計画的に行うための計画策定。			
	事業概要	平成24年8月22日に公布された「子ども・子育て関連法」に基づき、子ども・子育て支援事業計画を策定するためニーズ調査・分析委託等の経費を計上する。 平成25年度 ニーズ調査・分析委託及び合議制機関の設置及び運営 4,000千円 平成26年度 子ども・子育て支援事業計画作成委託			
	効果	地域の子ども・子育て支援が充実したものとなる。			
	平成25年度予算要求額【千円】	4,000	財源内訳【千円】	国・道支出金	
			起債		
			その他特定財源		
			一般財源	4,000	
意見等の公表		<ul style="list-style-type: none"> ・業務委託に係る費用と合議機関の設置及び運営に係る費用の内訳を公開した上で、パブリックコメントを行ってほしい。 ・ニーズ調査、分析を行うときはアンケート調査だけではなく、子育て中の親が参加できるイベントや意見を言える会議を設けてほしい。また、その際には託児をつけるなど、参加しやすい工夫や広報をしてほしい。 			
予算案の公表・意見等への回答		<ul style="list-style-type: none"> ・業務委託に係る費用2,913千円、合議機関の設置及び運営に係る費用343千円という内訳となっております。予算に係るパブリックコメントを行う際にはよりわかりやすくなるよう工夫していきます。 ・平成25年度に北広島市子ども・子育て会議を設置し、構成メンバーには子どもの保護者に参加していただく予定です。また、参加しやすい工夫については今後検討していきます。 <p>【予算案】 要求内容を精査して予算を計上しました。 予算額 3,256千円</p>			

整理番号	5
------	---

総合計画における区分	第1章	支えあい健やかに暮らせるまち
	第1節	健康づくり・地域事業の充実
	第2施策	保健予防の推進

事業名	乳幼児保健推進事業	所管部局	保健福祉部健康推進課
-----	-----------	------	------------

予算要求概要	事業目的	未熟児は正常な児に比べて虚弱であることから、未熟児の保護者に訪問指導を行い、疾病予防・心身の成長発達の促進を図る。									
	事業概要	平成24年度まで北海道において実施している事業であるが、地域主権一括法に伴う権限移譲による実施 低体重児の届出および未熟児の訪問指導に係る事業の実施 ・低体重児の届出受理 ・未熟児の訪問指導 ※従来から実施している「赤ちゃん訪問事業」の中で実施するため、新規の予算計上はありません。									
	効果	・未熟児に対する適切な栄養、環境、疾病予防等が図られる。 ・保護者が安心して養育できる。									
	平成25年度予算要求額【千円】	0	財源内訳【千円】	<table border="1"> <tr> <td>国・道支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> </table>	国・道支出金		起債		その他特定財源		一般財源
国・道支出金											
起債											
その他特定財源											
一般財源											

意見等の公表	提出意見はありませんでした。
--------	----------------

予算案の公表・意見等への回答	<p>【予算案】 従来から実施している「赤ちゃん訪問事業」の中で実施するため、新規の予算計上はありません。 予算額 0千円</p>
----------------	---

		整理番号	7									
総合計画における区分		第3章	美しい環境につつまれた安全なまち									
		第5節	消防・救急体制の充実									
		第1施策	消防体制の充実									
事業名	通信指令台更新事業		所管部局	消防本部警防課								
予算要求概要	事業目的	消防救急無線のデジタル化に対応した高機能消防指令システムを構築することにより、災害弱者情報、建物情報等を出動隊に提供し、災害現場活動を的確に支援して被害の軽減を図り、市民の安心・安全を守る。										
	事業概要	現在の通信指令台は、導入から約10年が経過し、故障が頻発していることから、防衛施設周辺民生安定施設整備事業を活用し、通信指令台を高機能消防指令システムに更新する。 ・高機能消防指令システム導入に係る備品購入費 244,076千円										
	効果	出動指令の時間を短縮することができ、効率的で正確な指令業務を行うことが可能となることにより、被害の軽減と救命率の向上が図られる。 また、メール119の通報が可能となり、聴覚や言語が不自由な市民への対応などが可能となる。										
	平成25年度予算要求額【千円】	244,076	財源内訳【千円】	<table border="1"> <tr> <td>国・道支出金</td> <td>118,550</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>112,800</td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>12,726</td> </tr> </table>	国・道支出金	118,550	起債	112,800	その他特定財源		一般財源	12,726
	国・道支出金	118,550										
起債	112,800											
その他特定財源												
一般財源	12,726											
意見等の公表	提出意見はありませんでした。											
予算案の公表・意見等への回答	<p>【予算案】</p> <p>要求どおり予算を計上しました。</p> <p>予算額 244,076千円</p> <p>財源内訳予算額 国・道支出金 118,550千円 起債 112,800千円 一般財源 12,726千円</p>											

整理番号	9
------	---

総合計画における区分	第2章	人と文化を育むまち
	第8節	スポーツ活動の推進
	第3施策	スポーツ施設の整備と運営

事業名	西の里ファミリー体育館改修事業	所管部局	教育部社会教育課
-----	-----------------	------	----------

予算要求概要	事業目的	経年劣化等による施設機能の回復及びバリアフリー等利用者ニーズの反映及び西の里地区の防災拠点としての役割を充実する。									
	事業概要	西の里ファミリー体育館は建設後26年以上が経過し、老朽化が進んでおり、市民の利用に支障をきたしていることから、大規模改修を行う。 平成25年度 3,862千円 実施設計委託 平成26年度 屋根、壁面の窓枠及び暖房施設等の更新及び太陽光発電設備の設置									
	効果	西の里地区のスポーツ・レクリエーションの活動拠点及び防災機能の充実を図ることにより、市民の健康づくり、体力づくり及び安全・安心な暮らしに寄与する。									
	平成25年度予算要求額【千円】	3,862	財源内訳【千円】	<table border="1"> <tr> <td>国・道支出金</td> <td>1,626</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>1,600</td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>636</td> </tr> </table>	国・道支出金	1,626	起債	1,600	その他特定財源		一般財源
国・道支出金	1,626										
起債	1,600										
その他特定財源											
一般財源	636										

意見等の公表	・太陽光発電設備の設置について、耐用年数はおおよそ20年程度であるが、築26年を経過しているファミリー体育館は20年後には築46年となり、少なくとも20年間は建て替えなどを行わないなど長期的な計画を公開することが必要があると思う。耐用年数と築年数を考えた、無駄にならない太陽光発電設備の設置を考えてもらいたい。
--------	---

予算案の公表・意見等への回答	<p>今回の改修は、屋根の張り替え、外壁・アリーナの改修、給排水・暖房・電気設備の更新など、施設を長期にわたり使用すること前提に工事を実施する予定であり、太陽光発電設備の耐用年数と建物の使用期間は整合性が図れるものと考えております。</p> <p>【予算案】 要求内容を精査して予算を計上しました。 予算額 3,165千円 財源内訳予算額 国・道支出金 1,626千円 起債 1,400千円 一般財源 589千円</p>
----------------	--